

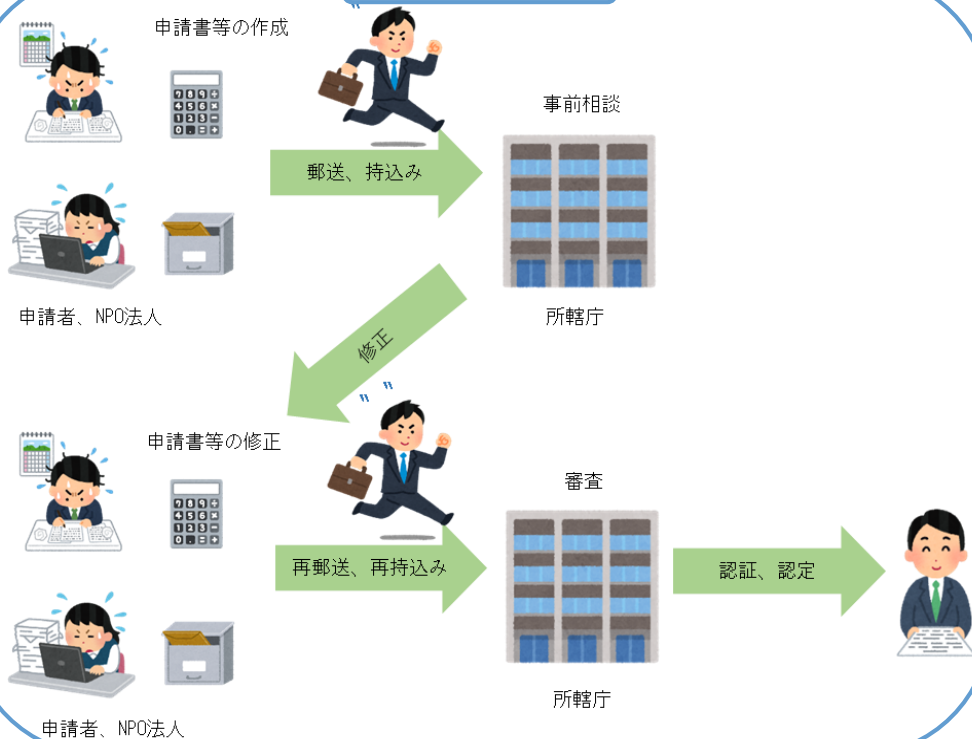
NPO法人の申請・届出等の手続がオンラインで出来るようになります！

これまで対面・書面で行っていた申請・届出等の手続をオンライン化するシステム（ウェブ報告システム）の運用を開始します。
これにより、NPO法人の事務手続き等の効率化が図れます。

ウェブ報告システムの利用により、

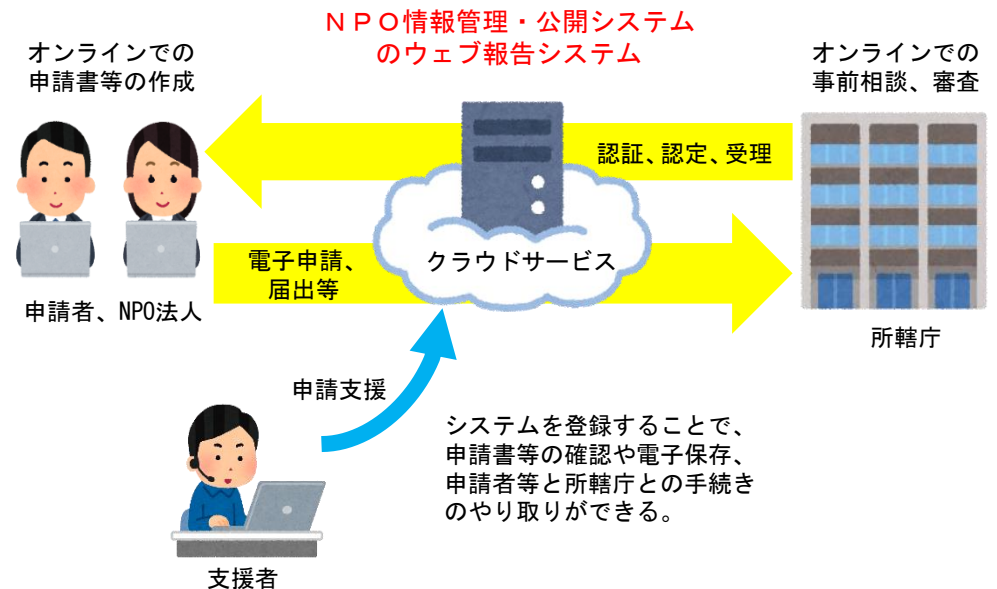
- ◎ NPO法人の事務所等から直接、申請・届出等の手続が出来るようになります。
- ◎ 活動計算書などの財務諸表の自動計算が可能となります。また、将来的には、外部の会計ソフトと連携して、効率よく財務諸表を作成することが出来ます。その結果として、財務データのオープンデータ化を進めていく予定です。
- ◎ 申請・届出等を行った情報がシステム内に保存され、情報の履歴管理が可能となります。
- ◎ 書類作成作業の支援者（行政書士、中間支援団体）にシステムの利用アカウントを付与することで、申請・届出等の手続の支援を効率的に受けることが出来ます。

これまで



ウェブ報告システム稼働後

※本システムの導入時期は、所轄庁ごとに異なります。



NPO 法人の各種手続のオンライン化について

1 ウェブ報告システムの概要

2023年（令和5年）3月より、NPO法人（法人設立の希望者も含む）が行う各種手続をオンライン化するシステム（ウェブ報告システム）の運用を開始します。このシステムを利用することで、これまで都道府県・政令市（所轄庁）に書面で行ってきた申請・届出等をウェブサイトを通じてオンラインで入力・提出できるようになります。ウェブ報告システムの機能の概要は次の通りです。

	機能	概要
①	アカウント管理	ユーザー登録や権限の設定、代理人用アカウントの作成。
②	申請・届出等書類の作成、提出	申請・届出等書類の作成。一時保存した書類は、所轄庁との事前相談による修正が可能。 作成した申請・届出等書類の所轄庁への提出。提出した書類は一定期間取り下げや補正が可能。
③	申請・届出等書類の参照	過去に作成した申請・届出等書類の参照。
④	問い合わせ機能	システムの操作に関するサポートデスクへの問い合わせ。

※現行のNPOポータルサイトにおける貸借対照表の公告及び法人情報の入力は引き続き利用できます。

2 ウェブ報告システムの機能

① アカウント管理

ウェブ報告システムは、このシステムを使って登録したアカウント又はGビズIDにより利用することができます。

アカウントには、一般の「利用者」のほか、役割に応じて次のユーザー区分（操作権限）を設定できます。

- ・管理者：法人側ポータルサイトの全ての機能を利用可能
- ・支援者：申請・届出等書類の閲覧や編集を支援
- ・代理人：管理者が認可した手続の申請・届出等書類の閲覧、編集、提出が、一定の期間に限り可能

② 申請・届出等書類の作成、提出

- ・ ウェブ画面による作成、提出（オンライン作成）

ウェブ画面上で行いたい手続を選択し、必要事項を直接入力することにより、申請・届出等書類の作成、所轄庁への提出を行うことができます。

ウェブ報告システムの入力画面イメージ（法人設立）

